

## 《 現代版聖書のルーツ 3 》

[PDFファイル](#)

### ■ 第三部 バチカン写本・シナイ写本とは？

#### ● 聖書の真の『写本』とは？

これまでの学びで、現代版聖書の中核となっているものがバチカン写本・シナイ写本であることを見てきました。この二つの文書には『写本』という名前が付けられていますが、聖書の真の『写本』とは、いったいどのようなものなのでしょうか？

次の二つの問いに、あなたはどのように判断するのでしょうか？

#### 【例題1】

『古代の写本らしきもの』が発見されたと仮定します。

そこには、ギリシャ語でこう書かれてありました。

『人は水と御霊から生まれなければ、神の国に入ることはできません』



さらに詳しく調べた結果、それが紀元1世紀か2世紀のものであることが判明したとします。

これが聖書の真の『写本』である可能性はあるのでしょうか？ ないのでしょうか？

#### 【例題2】

同じく『古代の写本らしきもの』が発見されたと仮定します。

そこには、ギリシャ語でこう書かれてありました。

『人はだれも、四人の処女の服を着せてもらわなければ神の国に入ることはできない。

人は、この四人の処女の服をも受けなければ、神の御子の名を受けるだけでは何の役にも立たない』



さらに詳しく調べた結果、それが紀元4世紀のものであることが判明したとします。

これが**聖書の真の『写本』**である可能性はあるのでしょうか？ ないのでしょうか？

- 聖書を知っている敬虔な聖徒たちであれば、【例題1】については、こう考えるのではないのでしょうか？

「これはヨハネの福音書3・5を書き写した**聖書の真の『写本』**である可能性が大きい。

これは**聖書の真の『写本』**にちがいない...」

そして、【例題2】については、こう推測するのではないのでしょうか？

「これは**聖書の真の『写本』**ではない。このような教えは聖書の他の箇所には**どこにも書かれてなく**、むしろ、全く**食い違っている**内容である。これは『**何らかの異端文書の遺物**』にちがいない...」

そして、彼らが**聖書の真の『写本』**だけを集める敬虔な学者たちであるなら、このような『**遺物**』を、5000を越える**聖書の真の『写本群』**とは無関係のものとして、ただちに**排斥**することでしょう。

ところが、実は、上記の『**何らかの異端文書の遺物**』と推測される内容、『**人はだれも、四人の処女の服を着せてもらわなければ神の国に入ることはできない.....**』が、**バチカン写本**にも**シナイ写本**にも書かれているのです！

この2写本は、いったいどういうものなのでしょう？

## ● 99%の多数派写本と合致しない『異質』の2写本

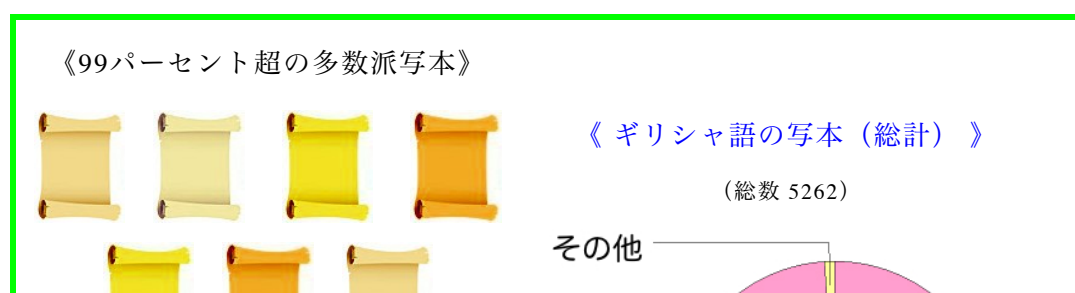
フロイド・N・ジョーンズ博士は、こう分析しています。

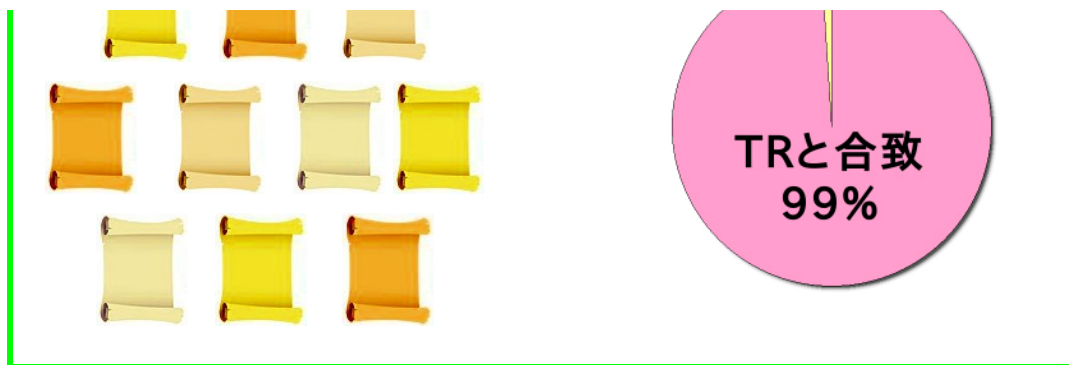
「新約聖書の真の本文を証言するギリシャ語の写本は、総計で**5262**あります。そのうちの**5217**の写本、すなわち、**99パーセント**は**相互に合致**しています。

《F.N.ジョーンズ博士》



それ以外のもの（**バチカン写本・シナイ写本**など）は、**この99パーセントの多数派の写本と合致していない**だけでなく、それら少数派写本同士の間でも**合致していません**」（**B-2**）





(フロイド・N・ジョーンズ博士)

ここで、写本を『羊』にたとえてみることにします。次のようなイメージになります。

5000匹を超えるたくさんの白い羊たちの群れ（多数派の写本、すなわち、TRに合致する5000を超える聖書写本群 [B-2]）がありました。

白い羊たちには共通点が多く、互いに合致しており、仲良く生活していました。

白い羊たちの中で最も古参の羊は、紀元66年生まれです。（新約聖書の世界最古の写本は、紀元66年のマグダレン写本[TR]です。→B-3参照）

ところが、それから三世紀も後の四世紀になってから、突如、二匹の異様な生き物が現れました！

すなわち、一匹の黒い生き物（バチカン写本）と、一匹の赤色の生き物（シナイ写本）です。（下図）

《5000匹を超えるたくさんの白い羊たちの群れ》

（後にTRとなる5000を超える聖書写本群）



《二匹の異様な生き物》



← 《対立》 →

ただし、この二匹は、白い羊たちとは**非常に異質の存在**であり、白い羊たちの群れとは全くなじみません。その二匹の生き物の間にも、**互いに合致しない**ものがあります。

**バチカン写本**と**シナイ写本**のイメージは、ちょうど、この二匹の異様な生き物に似ているのです。

なぜでしょうか？

なぜなら、この二匹は、その**本質**(内容)も、**外観**も、その**飼い主**(作者)も、**白い羊たちの群れ**のそれとは**根本的に全くちがう**からです！

## ● 《外典》と《聖書の一部》から成るバチカン写本とシナイ写本

第二部で、**RVの主成分**が**バチカン写本**であることを見ました。

次に、この**バチカン写本**の**内容**を見ることにしましょう。(シナイ写本についても同様です。→[D-9](#)参照)

バチカン写本もシナイ写本も、それぞれ、**《外典》** + **《聖書の一部》** から成り立っています。

**《外典》**には、『バルナバの手紙』『トビト書』『ヘルマスの牧者』などの書が含まれています。

**《聖書の一部》**に含まれるのは、正典の聖書66巻のうちの一部であり、しかも、その「改ざん版」です。

たとえば、バチカン写本は、『創世記』の**約91%が欠落**しており、『詩篇』の**約22%が欠落**しています。また、新約聖書の、『テモテへの第一の手紙』・『テモテへの第二の手紙』・『テトスへの手紙』・『ピレモンへの手紙』・『ヨハネの黙示録』の**100%全部が欠落**しています。

また、『ヘブル人への手紙』の**約53%**の分量となる後半全体も**欠落**しています([D-9](#))。

### 《外典》

たとえば、

『バルナバの手紙』

『トビト書』

『ヘルマスの牧者』

.....

.....

### 《バチカン写本》

全759ページ



### 《聖書の一部》

ただし、次の横線のものは**欠落**

『創世記』(約**91%**が欠落。1・1～46・28が欠落)

『詩篇』(約**22%**が欠落。106篇～138篇が欠落)

『バルナバの手紙』(約**53%**が欠落)



- 『~~テセテへの第一の手紙~~』 (100%が欠落)
- 『~~テモテへの第二の手紙~~』 (100%が欠落)
- 『~~テトスへの手紙~~』 (100%が欠落)
- 『~~ピレモンへの手紙~~』 (100%が欠落)
- 『~~ヘブル人への手紙~~』 (約53%が欠落。9・15～13・25が欠落)
- 『~~ヨハネの黙示録~~』 (100%が欠落)
- 『~~マタイによる福音書~~』 16・2、3
- 『~~マルコによる福音書~~』 16・9～20
- 『~~ローマ人への手紙~~』 16・24……など

次に、バチカン写本・シナイ写本の中の、【1】《外典》に書かれていること・【2】《聖書の一部》に書かれていることを順に見ていくことにしましょう。

## 【1】バチカン写本・シナイ写本の中の《外典》に書かれていること

このバチカン写本・シナイ写本の《外典》には、いったいどんなことが書かれているのでしょうか？

■事例1 『バルナバの手紙』には、こう書かれています。

- **ユダヤ人**は、もはや神との契約の中にはいない。
- **モーセ**は、**豚**を食べることを禁じた。これは、豚のような人々と交わってはならないことを意味する。彼らは快樂の中で生きている間は自分の神を忘れていたが、何かに不足して苦しむと、主を認めるようになる。ちょうど、豚が、満腹の時は自分の主人を認めようとしませんが、空腹になれば騒ぎ立て、そしてまた餌をもらおうとおとなしくなるように。
- **モーセ**は、あなたは**ワシも、タカも、トビも、カラス**も食べてはならないと言っている。これは、自分の労苦と汗で自分の食物を得るすべを知らず、かえって、他人の物を不当に盗み、他人にわなを掛けようと思張っているが、外見は全く無実であるように見せている者たちとは交わってはならない、ということである。
- **モーセ**は、**ヤツメウナギ**や**多足動物**や**イカ**を食べてはならないと言っている。これは、完全に邪悪で、死の宣告を受けている者たちと交わることに慣れてしまい、自分もそのような者たちになってはならないということである。なぜなら、これらの魚は、呪われており、泥の中をころげ回っており、他の魚のように泳がず、かえって、深みの底の汚物の中でのたうち回っているからである。

- モーセは、**ウサギ**を食べてはならないとも言っている。何のためか？ これは、姦淫者になつてはならないこと、そのような者になつてはならないことを我々に示すためである。なぜなら、ウサギは毎年、自分の妊娠の場所を増やすからである。ウサギは何年も生き、そういう場所を多く持っている。
- あなたは**ハイエナ**を食べてもならない。これも、姦淫者になつてはならない、他人を滅ぼす者になつてはならない、そのような者になつてはならないということである。なぜ、そうなのか？ なぜなら、この動物は毎年その性質を変え、ある時はオスになり、ある時はメスになるからである。
- またその理由で、モーセはいみじくも**イタチ**を嫌つたのである。すなわち、自分の汚らわしい理由から自分の口で邪悪な行為をする者たちのようにならないため、口で邪悪な行為をする不純な女たちと交わらないためである。なぜなら、この動物は口で妊娠するからである。……

『バルナバの手紙』

ここに書かれているのは、プロテスタントのクリスチャンたちにとっての**正典である旧約聖書39巻にも新約聖書27巻にも書かれていないこと**ではないでしょうか？

**モーセ**という名前を使っていますが、上記の内容はモーセ五書(創世記から申命記まで)には**書かれていないこと**や、聖書全体の教えに**反すること**ではないでしょうか？

■**事例 2** 『トビト書』には、「**悪霊どもを撃退して追い出す方法**」も、「**病気をいやす方法**」も、「**罪を清める方法**」も書かれており、こう教えています。 ([D-10「トビト書」の事例参照](#))

- トビトは**スズメの糞**によって**盲目**にされた。
- 魚の心臓と肝臓を焼いて生じる**煙**が、**悪霊ども**を撃退して**追い出す**。
- **魚の胆のう**が、**盲目をいやす**。
- **施し** (良い行い) が、すべての**罪を清める**。……

『トビト書』

ここに書かれていることを信じて、「魚の心臓と肝臓を焼いて生じる**煙**」で悪霊を追い出すことに成功した人々がいたのでしょうか？

「**魚の胆のう**」で目が見えるようになった人々がいたのでしょうか？

「**施し** (良い行い) が、すべての**罪を清める**」は、**正典の66巻の聖書の教えとは正反対のこと**ではないでしょうか？

■ **事例3** 『ヘルマスの牧者』には、一人の天使（牧者）が語ることばとして、こう書かれています。

([D-10「ヘルマスの牧者」の事例参照](#))

- 「人はだれも...四人の処女の服を着せてもらわなければ**神の国に入ることはできない**」
- 「人は、この四人の処女の服をも受けなければ、**神の御子の名**を受けただけでは**何の役にも立たない**。……」

『ヘルマスの牧者』

これも同様です。「**四人の処女の服**を着せてもらわなければ**神の国に入ることはできない**」は、**正典の聖書の教えではありません**。

■ 《外典》に書かれているこれらのことばは、**聖なる神のことば**でしょうか？

これらは、**聖霊による靈感**を受けて書かれた**みことば**でしょうか？

次のことを想像してみてください。

敬虔なクリスチャンの聖徒が、ある『キリスト教会らしきもの』の集会に出席し、そこで**バチカン写本**と**シナイ写本**による『説教』を聞いたとします。

もし、その聖徒が、次のように告げることばを**一言でも**聞いたとすれば、どう思うでしょうか？

- 「ユダヤ人は、もはや**神との契約の中にはいません**！」
- 「モーセは、**ウサギ**を食べてはならないと言いました。姦淫者にならないためです！」
- 「**悪霊から解放**されたい人はいますか？ 魚の心臓と肝臓を焼いて生じる**煙**を使って追い出しましょう！」
- 「**盲目**の人はいますか？ **魚の胆**のうでいやされます！」
- 「天国に入りたい人は、**四人の処女の服**を着せてもらわなければなりません！」
- 「**罪を清め**てもらおう方法は、**施し**（良い行い）をすることです！」……

もし、そのようなことを聞いたなら、**天国**に行きたいと真剣に願う聖徒には、**すぐに**そこから離れ去ることをおすすめします！

これらは、66巻の正典から成る聖書を信じるクリスチャンたちにとっては、**異端の教え**以外の何ものでもありません！

白い羊たちの群れ（多数派写本）が、なぜ、一匹の黒い生き物（バチカン写本）や、**一匹の赤色の生き物**（シナイ写本）を仲間に加えることができないか、おわかりのはずです。




この二匹の異様な生き物は、敬虔なクリスチャンたちから見れば、『**とんでもないこと**』を主張している**異端的存在**なのです！

《5000匹を越える  
白い羊たちの群れ》  
(後に**TR**となる**5000**を  
越える**聖書写本群**)



← 《対立》 →

《二匹の異様な生き物》  
(後に**RV**となるもの)



- 「ユダヤ人は、もはや神との契約の中には**いな**い！」
- 「ウサギを食べてはならない、姦淫者にならないために！」
- 「悪霊から解放されたい人は**煙**を使って追い出ささい！」
- 「盲目の人は**魚の胆**のうでいやされる！」
- 「天国に入るには、**四人の処女の服**を着なければならない！」
- 「罪を清めてもらうには、**施し**をすることだ！」

.....

『**とんでもないこと**』を主張する**異端的存在**！

## 《まとめ》

これまでのことを整理すると、こうなります。

- **バチカン写本・シナイ写本**は、  
**5000**を越える**99%**の**多数派写本**と合致しない、『**非常に異質の2写本**』である。
- その中身は、《**外典**》と《**聖書の一部**》であり、  
その《**外典**》に書かれていることは、『**異端の教え**』にほかならない。



## 【2】 バチカン写本・シナイ写本の《聖書の一部》に書かれていること

次に、バチカン写本・シナイ写本の中の《聖書の一部》について見てみましょう。

この2写本に書かれている「ことば」は、信頼できる『聖書本文』なのでしょうか？

この2写本は信頼できる『聖書』なのでしょうか？

RVが作られた時期とほぼ同時期にこの2写本を検証した聖徒たちがいます。

彼らが下した評価と判断を見てみましょう。（[D-11](#)参照）

- 英国国教会の地方監督[ジョン・W・バーゴン](#) [1813年～1888年] は、**五年半を費やして**「福音書の大文字の五つの**写本を検証**」し、こう宣言しました。

「非常に明らかなのは、この二つの写本（バチカン写本およびシナイ写本）が**いずれも**、そして**この二つだけが損なわれている**ことです。

そのため、私たちはそれらの写本を、靈感された聖書原文の二つの別個の証拠として受け入れるのではなく、ひどく**くずれた**（改ざんされた）、そして比較的**後期**の同じ一つの写本からの**複製にすぎないもの**と考えざるを得ません」

《ジョン・W・バーゴン》

「福音書だけでも、バチカン写本は**1491回以上**、単語や節全体を**削除**しています。

すべてのページに、**不注意な書き写し**の痕跡があります。

シナイ写本は、全く比類のないほどの、目とペンでの**エラーに満ちています**。

**10語、20語、30語、40語**の単語が、とても不注意なために**抜けている**ことが、多くあります。

**文字や単語、そして文章全体までもが**、二度繰り返して書かれていることが、しばしばあります。あるいは、書き始めて、すぐに**中断**されていることもあります。...」

「何の躊躇もなく言えるのは、これらは、**最もひどく腐敗**している（くずれている）**三つの写本**であることです。...

また、それらは、**偽造**された読み方、古代の**とんでもない間違い**、および、真理を**意図的にゆがめたもの**などが**大量にある倉庫**となっています」



- 1864年、[F.H.A.スクリブナー博士](#)は、『シナイ写本の完全な検証』という本を発行しました。

(スクリブナー博士は、非常に学識のある神の人であり、新約聖書の写本および聖書本文の歴史に関し、当時、最も有能で卓越した本文批評学者でした)

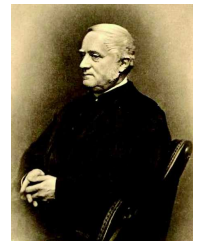
その著書の中で、スクリブナー博士はこう述べています。

「シナイ写本は、少なくとも十人の別々の改訂者によって行われような**改ざん**（明らかに修

正が行われたという性質の改ざん）**だらけ**です。

すべてのページに体系的になされている**改ざん**もあれば、この写本の数々の箇所限定されている**改ざん**もあります。...

...一行分を埋めるのにぴったりの数の文字が時々**抜けて**いて、**文章の意味を完全に壊している...**」



スクリブナー博士は、「**数行が完全に抜けてしまっている**」数々の事例も引用しています。

また、「**書記者が、ある行の途中で、その下の行の途中の箇所へと飛んでしまった**」数々の事例も引用しています。

- [フィリップ・マウロ師](#)（1859年～1952年）はこう述べています。

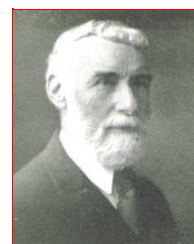
バチカン写本とシナイ写本は、**現存する写本全体のうちの99パーセントの写本と異なっている**だけでなく、写本同士の間でも異なっています。

この二つの写本と、それ以外の**多数派の写本**には、**多くの相違点**があります。

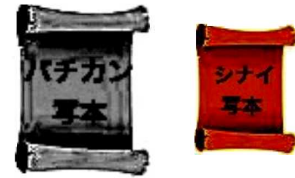
**福音書だけでも**、バチカン写本は新約聖書本文**TR**と、次のようなちがいがあります。

- **バチカン写本**は、少なくとも2877語を**削除**しています。
- それは536語を**付け加え**ています。

《フィリップ・マウロ師》



- それは935語を置き換えています。
- 2098語を転置しています。
- そして、それは1132語を修正しています。



こうして合計7578語の改ざんがなされています。

けれども、シナイ写本は、それ以上にひどいものです。

なぜなら、この写本の改ざんの合計が、9000近くにもなるからです。

[「シナイ写本とバチカン写本の検証」](#)

以上のことから、2写本の《聖書の一部》に書かれていることをまとめると、こうなります。

- バチカン写本・シナイ写本の《聖書の一部》に書かれていることは、  
【偽造された読み方】【古代のとんでもない間違い】【真理を意図的にゆがめたもの】などが大量にある、『改ざんされた聖書本文』である。

## ● もし真の『写本』であるなら...

この2写本が、聖書の真の『写本』でないことは明白です。

もし、真の『写本』であるなら、聖書の原文（または写本）に書かれていることが、全く変更されることなく、全く改ざんされることなく、そのまま、全部の文字・文章が書き写されるはずです。

なぜなら、聖書自体がこう警告しているからです。

「もし、だれかがこれらのことに付け加えるなら、神はこの書に書かれている数々の災害を、その人の上に付け加えられます。

そして、もし、だれかがこの預言の書のことばから取り除くなら、神は命の書から、また聖なる都から、またこの書に書かれている数々のものから、その人の分を取り除かれます」

(黙示録22・18、19)

## ● もし『神のみことばを真剣に受け留める聖徒』であるなら...

そのような『神のみことばを真剣に受け留める聖徒』であるなら、聖書のことばを、【偽造された読み方】にしたり、【真理を意図的にゆがめ】たりすることはあり得ず、どんな「削除」も、「偽造」も、「改ざん」もしないはずであり、書物の100%はおろか1%でも欠落させることはないはずです。

明らかに、バチカン写本・シナイ写本の作者は、『神のみことばを真剣に受け留める聖徒』ではなく、むしろ、それとは異なる意図を持った人物であることが予想されます。

## 《これまでのまとめ》

これまでのことを整理してみましょう。

- 表示すると、こうなります。

### 《外典》 = 異端の教え

たとえば、

『バルナバの手紙』

『トビト書』

『ヘルマスの牧者』 ..... など

### 《バチカン写本》



+

### 《シナイ写本》



### 《聖書の一部》 = 改ざんされた聖書本文

【偽造された読み方】 【古代のとんでもない間違い】

【真理を意図的にゆがめたもの】 などが大量にある倉庫

次の横線のもの **は欠落** (バチカン写本)

『~~創世記~~』 (約**91%**が欠落。 1・1～46・28が欠落)

『~~詩篇~~』 (約**22%**が欠落。 106篇～138篇が欠落)

『~~テモテへの第一の手紙~~』 (**100%**が欠落)

『~~テモテへの第二の手紙~~』 (**100%**が欠落)

『~~テトスへの手紙~~』 (**100%**が欠落)

『~~ピレモンへの手紙~~』 (**100%**が欠落)

- 『ヘブル人への手紙』(約53%が欠落。9・15～13・25が欠落)
- 『ヨハネの黙示録』(100%が欠落)
- 『マタイによる福音書』16・2、3
- 『マルコによる福音書』16・9～20
- 『ローマ人への手紙』16・24.....など

■そして、次のことがわかりました。

- バチカン写本・シナイ写本は、  
5000を越える99%の多数派写本と合致しない、『非常に異質の2写本』である。
- その中身は、《外典》と《聖書の一部》であり、  
その《外典》に書かれていることは、『異端の教え』にほかならない。
- バチカン写本・シナイ写本の《聖書の一部》に書かれていることは、  
偽造された読み方、古代のとんでもない間違い、真理を意図的にゆがめたものなどが大量にある『改ざんされた聖書本文』である。

これらの事実は、何を意味するのでしょうか？

## ● 『異端者』が作る『異端聖書』とは？

次のことも考えてみてください。

もし、だれかキリスト教の異端者がキリスト教的な異端思想を広めようと考えて『異端聖書』を作ろうとすれば、どのようなものを作ることになるのでしょうか？

その『聖書』は、当然、『独自の異端思想』を含む内容であるはずですが。

同時に、『キリスト教』として受け入れられるために、『聖書的要素』も取り入れる必要があります。

『聖書』、『神』、『律法』、『モーセ』、『天国』、『罪』などのキリスト教用語を使用し、『創世記』、『詩篇』、『...による福音書』、『...への手紙』なども一部取り込み、キリスト教の真の『聖書』であるかのように『錯覚』あるいは『誤解』させる可能性は大いにあります。

ただし、真の『聖書』を全部そのまま取り込むのではなく、それを独自の異端思想に適合させるはずですが。

したがって、真の聖書を『改ざん』したものが『聖書』として取り込まれることでしょう。

つまり、キリスト教異端者が作る異端聖書は、『異端思想を含む改ざん聖書』となるはずです。

『異端聖書』 = 『異端思想』 + 『改ざん聖書』

まさに、その通りのことが見られるのが、バチカン写本とシナイ写本なのです！

《外典》

= 異端の教え

たとえば、

『バルナバの手紙』

『トビト書』

『ヘルマスの牧者』……など

- 「ユダヤ人は、もはや神との契約の中にはいない！」
- 「ウサギを食べてはならない、姦淫者にならないために！」
- 「悪霊から解放されたい人は煙を使って追い出さない！」
- 「盲目の人は魚の胆のうでいやされる！」
- 「天国に入るには、四人の処女の服を着なければならぬ！」
- 「罪を清めてもらうには、施しをすることだ！」……など



+

《聖書の一部》

= 改ざんされた聖書本文

【偽造された読み方】【古代のとんでもない間違い】【真理を意図的にゆがめたもの】などが大量にある倉庫

次の横線のものは欠落 (バチカン写本)

- ~~『創世記』~~ (約91%が欠落。1・1～46・28が欠落)
- ~~『詩篇』~~ (約22%が欠落。106篇～138篇が欠落)
- ~~『テモテへの第一の手紙』~~ (100%が欠落)
- ~~『テモテへの第二の手紙』~~ (100%が欠落)
- ~~『テトスへの手紙』~~ (100%が欠落)
- ~~『ピレモンへの手紙』~~ (100%が欠落)
- ~~『ヘブル人への手紙』~~ (約53%が欠落。9・15～13・25が欠落)
- ~~『ヨハネの黙示録』~~ (100%が欠落)
- ~~『マタイによる福音書』~~ 16・2、3
- ~~『マルコによる福音書』~~ 16・9～20
- ~~『ローマ人への手紙』~~ 16・24……など

こうして、次のことがわかります。

★バチカン写本・シナイ写本は、

『異端の教え』と『改ざんされた聖書本文』から成る『異端聖書』である。

さらに、バチカン写本・シナイ写本の作者が、『神の厳粛なみことばを真剣に受け留める神の聖徒』ではなく、それとは異なる意図を持った人物であることも明らかなこととして予想されます。

次に、このバチカン写本・シナイ写本から、どのようにして66巻の聖書本文RVが出来上がったかを見てみましょう。

## ● バチカン写本・シナイ写本に施された合成加工

第二部で、RVの主成分がバチカン写本であり、おもな副成分がシナイ写本であることを見ました。このRVの構成要素をフロイド・N・ジョーンズ博士等の専門家たちは、こう分析しています。

- 現代の数々の聖書本文は、その90パーセントはバチカン写本を土台とし、7パーセントはシナイ写本を土台とし、約2.5パーセントはアレクサンドリア写本を土台とし、残りの0.5パーセントは他の少数の初期の大文字写本を土台としています」



(フロイド・N・ジョーンズ博士 E-1)

- 「バチカン写本の中のページが欠けている場合、ホートはシナイ写本を使いました。...

ウェストコットとホートの本文 (RV) は、





実質的に、すべてバチカン写本なのです」

(ジャスパー・J・レイ師およびホスキアー師)

つまり、バチカン写本・シナイ写本から、プロテスタントのクリスチャンたちに受け入れられる66巻の聖書を作り出すために、加工が施されたのです。

## ● 2写本に施された『外典の除去』と『つぎはぎ細工』

### ● 『外典の除去』

...2写本は《外典》と《聖書の一部》から成り立っていましたが、そのうちの、《外典》の部分は除去されました。

### ● 『つぎはぎ細工』

...主成分であるバチカン写本に欠落していた『創世記』（約91%が欠落）、『詩篇』（約22%が欠落）、『テモテへの第一の手紙』・『テモテへの第二の手紙』・『テトスへの手紙』・『ピレモンへの手紙』・『ヨハネの黙示録』（100%全部が欠落）、『ヘブル人への手紙』（約53%が欠落）などは、シナイ写本等によって充当されました。



しかし、

『改ざん聖書本文』 + 『改ざん聖書本文』 = 『改ざん聖書本文』

『改ざん聖書本文』（バチカン写本）を別の『改ざん聖書本文』（シナイ写本等）で『つぎはぎ細工』をしても、加工後のRVも同じく『改ざん聖書本文』です！

66巻として数がそろい、見かけが変わっても、本質は変わっていません！

- これらの作業を行ったのは、『RVの編集者たち』でした。

したがって、次の結論が導き出されます。

- **バチカン写本・シナイ写本**は、  
『**異端**の教え』と『**改ざん**された聖書本文』から成る『**異端聖書**』である。
- **バチカン写本・シナイ写本**の『**改ざん**聖書本文』から作られた**RV**も、  
同じく『**改ざん**聖書本文』である。

次の第四部で、この**バチカン写本・シナイ写本**が、どこから生じ、だれが作ったかを見ることにしましょう。

[→次へ \(E-11\)](#)

[聖書の歴史 目次](#) [E-1](#) [2](#) [3](#) [4](#) [5](#) [6](#) [7](#) [8](#) [9](#) [10](#) [12](#)

[聖書の歴史 概観表](#)

[聖書の歴史 目次](#)

[聖書のホームページ](#)

[TR 新約聖書](#)

選択カテゴリにジャンプ!

[利用規約](#) Copyright C. エターナル・ライフ・ミニストリーズ